調査開始日の午前０時に輸送の途中であれば、その輸送については記入しないでください。
調査終了日の午後12時（夜中）に輸送の途中であれば、その輸送については記入してください。
調査期間中自動車を使用しなかったときも、1.と2.(1)(2)を記入してください。

1.　あなたの事業所について（調査する自動車が業務用に使われる場合に記入してください。）

（例）○○製造業、○○卸売業　等

事業の種類　→

2.　自動車について

(1)　調査期間中の走行距離

十万　万　千　百　十　一　キロメートル

調査開始時のメーターの数字（A）……→

調査終了時のメーターの数字（B）……→

調査期間中の走行距離（C）＝（B）－（A）……→

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、（C）欄にその数値を記入しても結構です。
（この場合、（A）（B）欄は空白で結構です。）

(2)　休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数　……→　日

3.　輸送状況について

自動車の輸送状況について貨物を輸送した区間毎に次のページ以降に記入してください。
輸送状況は貨物を乗せて運行した場合のみ記入してください。

（ア）　工場、駅、工事現場等の中だけで輸送し、道路を少しも走らないときは、記入しないでください。

（イ）　同じ日に同じ場所を同じ品目の貨物を積んで何度も往復して運行した場合は、まとめて記入しても結構です。
その場合には、走行距離欄にはその区間の距離（片道）を、重量欄には延重量を、輸送回数欄には貨物を載せて運行した回数を記入してください。

（ウ）　自動車航送船（カーフェリー）を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に記入してください。

輸　送　区　間

1

貨物を積込んだ場所　月　日　都道府県コード※
貨物を取卸した場所　月　日　都道府県コード※
走行距離（キロメートル）　千　百　十　一
輸送貨物品目コード
重　量（kg）　十万　万　千　百　十　一
キログラム数で表せないものは、すべてこの欄に記入してください。

品　名	数　量	単　位

輸送回数（回）　十　一
備　考

2

貨物を積込んだ場所　月　日　都道府県コード※
貨物を取卸した場所　月　日　都道府県コード※
走行距離（キロメートル）　千　百　十　一
輸送貨物品目コード
重　量（kg）　十万　万　千　百　十　一
キログラム数で表せないものは、すべてこの欄に記入してください。

品　名	数　量	単　位

輸送回数（回）　十　一
備　考

3

貨物を積込んだ場所　月　日　都道府県コード※
貨物を取卸した場所　月　日　都道府県コード※
走行距離（キロメートル）　千　百　十　一
輸送貨物品目コード
重　量（kg）　十万　万　千　百　十　一
キログラム数で表せないものは、すべてこの欄に記入してください。

品　名	数　量	単　位

輸送回数（回）　十　一
備　考

4

貨物を積込んだ場所　月　日　都道府県コード※
貨物を取卸した場所　月　日　都道府県コード※
走行距離（キロメートル）　千　百　十　一
輸送貨物品目コード
重　量（kg）　十万　万　千　百　十　一
キログラム数で表せないものは、すべてこの欄に記入してください。

品　名	数　量	単　位

輸送回数（回）　十　一
備　考

※北海道は一般的な地方公共団体コード「01」とは異なります。別添の「調査票の記入のしかた」を参照してください。